【授業科目】英語コミュニケーション　　English Communication

担　当　教　員	開講年次	選択必修	単位数	時間数	授業形態	実務経験	オフィスアワー	教職員への授業公開
Daniel T. Kirk	１年次 後　期	選　択	1	15	講　義		巻末掲載	可

授業概要 （内容と進め方） 及び課題に対する ﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸ方法	海外又は国内でボランティア、仕事、学習と研究のために英語を使う。自己発言で自分の思いと学んだことを話したり、発表したりします。 フィードバックは授業中に口頭で、また課題に対しては書面で、授業中または授業の合間に返却されます。
授業の 位置づけ	本学のディプロマ・ポリシー⑤「将来に向け臨床検査を主体的に学び、臨床検査の専門職としてのキャリアを伸ばせる能力を持つことができる。」の達成に寄与している。
到達目標 （履修者が到達 すべき目標）	①自分の経験について話すことができる。 ②日本の状況を理解し、意見を述べることができる。 ③英語の文献を使って、他人の意見と状況を理解できる。 ④英語で発表できる。
時間外学習に 必要な学修内容 および学習上の助言	第１回～１５回事後学習：自分の研究テーマを考えて、リサーチクエスチョン作って、事前の研究を行う。（各６０分） ※上記時間については、指定された学習課題に要する標準的な時間を記載してあります。日々の自学自習全体としては、各授業に応じた時間（２単位１５回科目の場合：予習+復習４時間／1回）（１単位１５回科目の場合：予習+復習1時間／１回）（１単位８回科目の場合：予習+復習４時間／１回）を取るよう努めてください。詳しくは教員の指導に従ってください。
授業計画	第１回　Study Abroad Program at YNMCU 第２回　Food 第３回　School 第４回　School 第５回　Transportation 第６回　Transportation 第７回　Lifestyle 第８回　Lifestyle 全て Daniel T. Kirk
評価方法 評価基準	English Log 2.0
教科書	なし　　参考書等　なし
学生への メッセージ	The aim of this class is to prepare students who want to volunteer, work, or study abroad. We cooperate to build our language skills and knowledge. I’m looking forward to working with you.